

歲月不待(さいげつふたい)



輪島市立門前中学校 2年学年通信 第18号 2019.11.6

<文化祭大成功>

約1カ月かけて用意し、練習してきた文化祭はどれも大成功でした。劇や合唱曲の決定、役割分担、練習予定など、その度にクラスで話し合いを重ねてきました。本番まで、セリフを覚えられずに苦労したり、うまく仲間をまとめられずに悩んだり、大変だったことも多かったのではないかと思います。しかし 今回の文化祭を通して、学んだことは大きいと思います。人の前に立ち物事を進めることの難しさ。時間を有効に使うこと。うまくいかなくても何とかしようと考え、取り組むこと。たくさんの「本気」を見せてもらいました。文化祭で培った団結力とパワーを今後の学校生活にも存分に生かしていきましょう。



生徒感想

文化祭で心に残っていることはクラス合唱だ。初めは「またこんな歌か」と思いながら練習していたのに、最後の方では、みんなで歌おうという気持ちになれた。そして本番、とても緊張したけどリハーサルや放課後練習の時のように歌えた。みんなで歌い切ったという達成感もてた。

日々、練習していくと出来なかったことが出来るようになったり、分からないところはみんなで相談して劇や合唱がどんどん良いものになっていった。全員が集まり相談することによって、クラスが一つになることができたと思った。

合唱も今年是最優秀賞を狙うという事でみんなで頑張ってきました。思い通りの結果には届かなかったけれど、このクラスのメンバーで良かったなあと感じました。

文化祭が終わると、後期生徒会組織、期末テスト、県の評価問題、市の学力テストなど、2年生にとって重要な事がたくさんあります。「ありとキリギリス」のお話を知っていますか？キリギリスにならないように、先を見通した早め早めの行動をお願いします。今一度自分の生活を振り返り、更に気を引き締め直しましょう。

